

連結の手順

株式会社ソーシン

警告

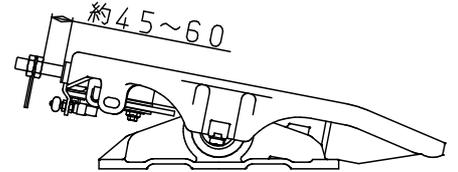
カプラは輸送の安全確保にとって極めて重要な装置です。
あなたや他の人への危害や、財産への損害につながる事故を未然に防止する為にも
以下の手順に従い正しくお使い下さい。

●手順1

連結の作業に入る前に、カプラが正しく潤滑され、ヨークシャフトの突出により
ジョーが開いているかを確認して下さい。

注

ジョーが閉じたまま連結作業を行うと、キングピンを
傷つけるだけではなくジョーを破壊し、カプラから
トレーラが外れて事故につながります。

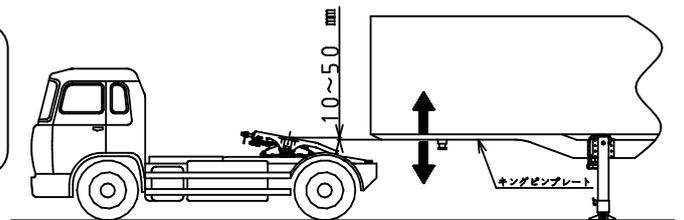


●手順2

トレーラのランディングギヤを操作して、キングピンプレートの高さを
カプラ中心の上端高さより10~50mm低い位置に合わせて下さい。

注

エアサストラクタで高さ調整する場合も
キングピンプレートとの高さ関係を守って
実施して下さい。

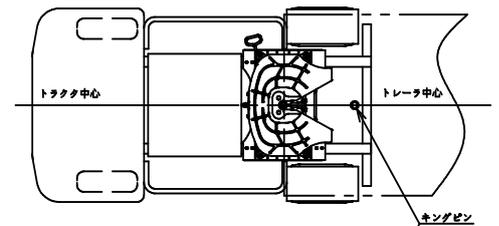


●手順3

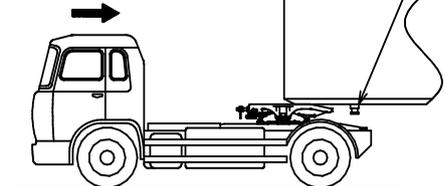
できるだけ堅く平らな路面でトラクタ中心とトレーラ中心を一直線上に
配置し、まっすぐに、又ゆっくりとトラクタを後進させて連結させて下さい。

注

ハンドルをきりながらの斜め連結を実施すると
キングピンの破損及び連結ミスの原因となります
ので連結時は慎重に後進させて下さい。



◎まっすぐにゆっくりと!



●手順4

正しく連結されたかの確認は必ず車両から降り
目視での確認を実施して下さい。

警告

正しく連結されていないと
走行中にトレーラが
離脱する事故につながります。
ヨークシャフトおよび
摺動面隙間が無いことを
必ず確認してください。

